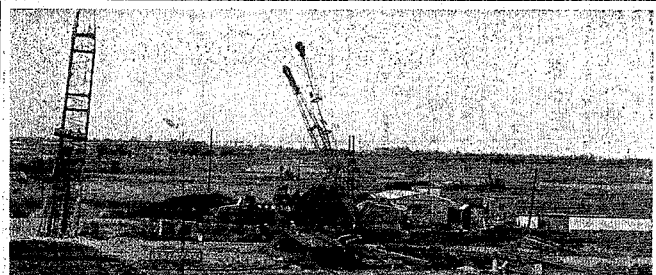
広報にいつ
発行所　新津市役所
発行人　新津市役所企画課
新津市役所企画課
電話　大代表（3）3111番
印刷所　坂爪印刷工業
毎月一回発行

水道拡張事業

浄水場工事が本格化

断減水の解消目指して



本格化した浄水場工事（法顕寺地内）

使用量の増加につれ、昭和四十年頃から金津、小合、新関、三潟園、三猿渕など、遠隔地で減水、断水の現象がおきはじめた市上水道の拡張工事は、来年七月の第一期工事完成を目指し、いま本格的に進められています。

給水人口八万人（現在六万三千人）の配水量確保をはかる水道拡張工事は、第一期工事（昭和四十二年度から四十四年度までの三カ年総額）と第二期工事（昭和四十八年度から五十年度まで）に分けて施行されますが、完成後は、市民一人当たりの給水量、四百五十リットル（現在三百リットル）、一日最大給水量、三万六千トン（現在一万八千九百トン）が可能となり、市内の断、減水は完全に解消されます。

継続工事二年目に入った第一期工事は、総工費五億五千万円にのぼる大規模なもので、すでに潟頃寺地内での取水工事（八千二百万円）と広域用水管工事（一億円）を終わり、現在、心臓部ともいえる浄水場工事（二億三千万円）が急ピッチで進められています。

また、配水池工事（三千五百万円）と送水管工事（七千八百万円）も併行して進められており、来年七月には、近代的な施設の竣工とともに、七千トン増の配水量が確保され、遠隔地の断、減水の心配も解消します。

なお、従来の配水管は錆のため、ときおり赤い水がでましたが、新しい施設では管の中に錆止めの習慣づけを周知徹底させ、正しい交通ルールの実践や死亡事故をなくすると同時に、道路交通環境の整備促進するためまで、秋の全国交通安全運動がはじまります。

交通安全運動は、人命尊重の見地から、歩行者、運転者、その運転主などすべての人に交通安全思想を周知徹底させ、正しい交通ルールの実践を習慣づけて、歩行者事故や死亡事故をなくすると同時に、道路交通環境の整備促進を促進するためまで、秋の全国交通安全運動がはじまります。

運動は、人命尊重の見地から、歩行者、運転者、その運転主などすべての人に交通安全思想を周知徹底させ、正しい交通ルールの実践を習慣づけて、歩行者事故や死亡事故をなくすると同時に、道路交通環境の整備促進を促進するために行なうものです。

秋の運動では、子供の交通安全の確保、交通三悪の追放、ダンプの安全運転確保が重点項目になっています。

ふえる自転車事故
乗る時は規則を守って

事故に備え加入を

見舞金支給すでに三人

新潟県交通災害共済制度は、九月一日の発足日以来、いくつかの加入市町村で見舞金の交給対象となる事故が発生、被害を受けた加入者から、見舞金支給をよろこばれる反面、未加入のため見舞金がもらえない事例を起こしています。

当市でも、すでに三人が事故にあっていますが、さいわい、共済制度に加入していたため、見舞金を受けています。

十六日現在、当市の加入者数は一万二千九百二十一人（おとな九千五百十八人、中学生以下の子供三千四百三人）、加入率は二二・七八パーセントですが、他にくらべ決して高い数字ではありません。

はげしい交通量の中で、市内の交通事故の危険がひそんでいます。

十一日一円のわずかな会費で、万一に備える交通災害共済制度は、いつでも、かんたんな手続で加入できますから、まだ未加入のかたがたはすぐにでも最寄りの連絡、通学に加入されるよう、おすすめします。

◇すでに申し込まれたかたの会員証は、現在急いで作成していますから、加入できますから、まだ未加入のかたがたはすぐにでも最寄りの連絡、通学に加入されるよう、おすすめします。

◇すでに申し込まれたかたの会員証は、現在急いで作成していますから、お届けします。

加入率は
22.78％

緊急時にだけ使用

火事、救急車など、消防署への緊急電話は119番です。

また、事件発生などで警察をよぶ緊急電話は110番です。

最近、火災の問い合せその他一般用件で緊急電話を使用する人がありますが、この緊急電話は、火事、救急車など、緊急の事件以外には使わないでください。

一般用件は消防署が2・0175番、警察署が2・6151番です。

交通三悪は厳罰

秋の全国交通安全運動

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金の市目標額は、昨年と殆ど同じ二百万円余りです。

募金総額の大部分（昨年は百六十一万七千円余）は、地元の社会福祉事業に進元される仕組みになっていますから、今年もあたたかいご協力をお願いします。

九月市議会

最終日は十月四日

九月定例市議会が十八日から開かれています。

日程は、十八、十九日が本会議、二十一、二日総委、二十五日総文委、二十六日厚福委、二十七日厚生委、そして最終本会議が十月四日午前十時から開かれる予定です。

提案された主な議案は議会委員会条例の一部改正案、教委の選任、四十二年度水道会計の決算、その他補正予算など十一件ですが、審議内容については広報十月号でお知らせします。

人口動態
（昭和43年8月末日現在）
人口　56,830
世帯数　12,442
（8月中）
出生　58　死亡　22
婚姻　14　離婚　4
転入　121　転出　222

農閑期の季節就労

現在、新潟公共職業安定所には多方面から男女あわせて五百人位の求人申し込みが殺到しています。

職種は、稲刈り、ミカン採取、自動車製造、電機部品製造、食品製造、被服縫製、紡績工場などで、年令は男子五十五才位まで、女子三十五才位までとなっています。

賃金は職種によりまちまちですが、基本日給が男子の場合千五百円から千七百円、女子の場合、八百円から千百円位です。

就労期間はいずれも来春四月頃までとなっていますが、農閑期を品製造、被服縫製、紡績工場などで、年令は男子五十五才位まで、女子三十五才位までとなっています。

賃金は職種によりまちまちですが、基本日給が男子の場合千五百円から千七百円、女子の場合、八百円から千百円位です。

就労期間はいずれも来春四月頃までとなっていますが、農閑期を品製造、被服縫製、紡績工場などで、年令は男子五十五才位まで、女子三十五才位までとなっています。

賃金は職種によりまちまちです